

千葉都市モノレール株式会社 第32期（平成21年度）決算の概要

平成22年6月30日
千葉都市モノレール株式会社

営業の概況

平成21年度は、リーマンショックに端を発した厳しい経済情勢が続くなか、3期連続で達成した黒字経営を堅持するため、積極的な営業活動を展開するとともに、安全安定輸送の確保に取り組んでまいりました。

また、「地域に根ざしたモノレール」「環境に優しいモノレール」をスローガンに掲げ、地域活動にも積極的に参加してまいりました。

営業面においては、PASM Oの導入等営業努力の結果、10月9日には開業以来の乗車人員が累計3億人を達成し、これを記念した各種イベント等を開催してまいりました。

また、駅の有効利用として、千葉駅構内にATMを設置したほか、ヘアカットサロンを誘致するなど、増収に努めるとともにお客様サービスの向上を図りました。

設備面では、懸案であった新型車両の導入に向け、3編成6両の購入契約を締結いたしました。また、前年度着手した電力管理システムの更新工事を進めるとともに、安定した運行を確保するため、諸設備の計画的な更新・修繕を実施してまいりました。

営業実績（概要）

今期は低迷する経済状況の影響等が減少要因となり、定期外輸送人員は、対前年比3.0%減、同収入においても1.7%の減少となりました。

一方、定期輸送人員では、PASM Oサービスの開始及び連絡運輸の実施等、利便向上策の効果が現れ、対前年比で4.1%増、同収入においても4.4%の増加となりました。

この結果、平成21年度の輸送人員全体では、対前年比0.3%増、旅客運輸収入におきましても0.4%の増加となりました。

<お問い合わせ先>

千葉都市モノレール株式会社 経営管理室
電話 043-287-8216

(参考)

輸送人員・運輸収入

	当 期	前 期	増 減	対前年比
輸送人員	(千人)	(千人)	(千人)	(%)
定期外	8,750	9,013	△263	97.0
定期	7,883	7,568	314	104.1
合計	16,633	16,581	51	100.3
運輸収入	(百万円)	(百万円)	(百万円)	(%)
定期外	1,919	1,952	△32	98.3
定期	1,093	1,047	46	104.4
合計	3,013	2,999	13	100.4
営業費	2,557	2,584	△26	98.9

(単位未満の端数切捨)

【収入増加及びサービス向上への主な取り組み】

- ◆累計乗車人員3億人達成イベント
- ◆僕も私も運転士の開催
- ◆各種イベント列車の運行
(ビートルズ トレイン ボジョレーニューヴォートルズ等)
- ◆2並び記念硬券入場券の発売
- ◆ちばモノレール祭り2009の開催
- ◆駅務機器の増設
- ◆遅延証明書のWEB発行サービス
- ◆沿線情報紙の充実
- ◆エレベータの設置